

◆好調カテゴリ別 金額市場規模前年比一覽

主食		
前年同月に緊急事態宣言の発令で外出自粛が広がり、内食・備蓄需要が高まった反動により、前年比89.8%と前年を下回った。インスタント麺・乾麺・スパゲッティなどの種類のほか、手作りお菓子の材料となる小麦粉やブレミックスなどの粉物でも反動が見て取れた。前年同月と比べて外出が増えたことの影響により、外出時に手軽に食べることができる、菓子パン・調理パンが伸びたと推察。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
主食 TOTAL	89.8	1.9
米		
米飯類		
食パン		
菓子パン・調理パン	103.8	6.9
シリアル類		
袋インスタント麺		
カップインスタント麺		
乾麺		
生麺・ゆで麺		
スパゲティ		
マカロニ類		
小麦粉		
てんぷら粉		
唐揚げ粉		
パン粉		
ブレミックス		

調味料		
前年同月に内食需要が高まった反動で、前年比85.5%と前年を下回った。すべてのカテゴリで前年割れとなっていることから、前年同月と比べて外出が増えたことの影響により、家庭で料理する機会が減少していると推察。シロップ類、蜂蜜、エッセンス類などがとりわけ大きく減少しており、手作りお菓子需要の反動もあったためと考えられる。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
調味料 TOTAL	85.5	-7.8
醤油		
味噌		
食塩		
料理酒		
砂糖		
低カロリー甘味料		
シロップ類		
蜂蜜		
ソース		
ケチャップ		
マヨネーズ		
ドレッシング		
香辛料		
エッセンス類		
焼肉しゃぶしゃぶのたれ		
食酢		
ほん酢		
本みりん		
みりん風調味料		
風味調味料		
削り節		
煮干し		
わかめ・こんぶ類		
つゆ・煮物料理の素		
サラダ油・天ぷら油		
ゴマ油		
バター		
マーガリン類		
チーズ		
ジャム・ママレード		

※網掛け  
前年比 105%超: 103.8

加工食品①		
加工食品でも、前年同月に備蓄・内食需要が高まった反動により、前年比88.4%と前年を下回った。好調が続いていた冷凍水産を含むすべてのカテゴリで、反動により前年割れとなった。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
加工食品① TOTAL	88.4	-1.5
春雨・くず切り		
こうや豆腐		
海苔		
ふりかけ		
お茶漬の素		
まぜご飯の素		
カレー		
シチュー		
パスタソース		
シチューベース		
メニュー専用料理の素		
スープ類		
味噌汁・吸物類		
調理用スープ		
冷凍水産		
冷凍農産		
冷凍調理		

加工食品②		
前月よりも落ち込み、前年比92.3%と前年を下回った。前年同月に内食・備蓄需要の高まりで伸びた各種缶詰が、反動によってとりわけ大きく減少。「和風食品」: お好み焼き、鯛焼き、たこ焼きなどのチルド商品がとりわけ好調。「洋風食品」: 前月よりも落ち込んだものの、チキンステーキ、フライなどのチルド商品の好調により前年をわずかに上回った。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
加工食品② TOTAL	92.3	-4.6
魚介類缶詰		
野菜缶詰		
フルーツ缶詰		
畜肉缶詰		
パウチ入り食材		
和風食品	114.7	2.6
洋風食品	101.0	-1.9
中華風食品		
畜肉ハム		
畜肉ソーセージ		
魚肉ソーセージ		
焼豚		
ベーコン		

加工食品③		
前月よりも落ち込み、前年比90.3%と前年を下回った。すべてのカテゴリで反動により前年割れとなっており、前年同月に好調であった納豆がとりわけ大きく減少。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
加工食品③ TOTAL	90.3	-4.5
かまぼこ		
ちくわ		
はんぺん		
揚げ物		
納豆		
煮豆		
佃煮		
もずく・めかぶ		
豆腐類		

菓子		
食品と同様に菓子でも、前年同月に需要が伸びた反動によって、前年比93.2%と前年を下回った。「玩具メーカー菓子」: 人気TVアニメ・ゲームのキャラクター商品の好調が続いており、前年を大きく上回った。「栄養バランス食品」: プロテインバーがとりわけ好調。筋肉増強のためだけではなく、ダイエット目的での需要が拡大していると推察。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
菓子 TOTAL	93.2	-2.3
チョコレート		
キャラメル		
キャンディ		
チューインガム	101.2	14.6
ビスケット&クラッカー		
スナック		
煎餅・あられ		
玩具メーカー菓子	169.4	37.6
栄養バランス食品	129.5	7.8

嗜好品		
コーヒーや紅茶等の嗜好飲料や、手作りお菓子作りの材料となるホイップクリームなどで前年同月の反動が起きたため、前月よりも落ち込み、前年比94.0%と前年を下回った。「ペビーフード」: パウチゼリーなど外出時に簡単に食べられる商品がとりわけ好調で、外出増が影響したと推察。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
嗜好品 TOTAL	94.0	-5.8
アイスクリーム		
デザート類		
ペビーフード	106.2	2.6
インスタントクリーム		
フレッシュクリーム		
ホイップクリーム		
インスタントコーヒー		
レギュラーコーヒー		
紅茶		
ココア		
日本茶		
麦茶	103.0	1.3
中国茶	104.6	-2.1

飲料		
前月よりも伸び、前年比100.6%と前年をわずかに上回った。前年よりも気温が上昇したことに加えて、外出増も需要を伸ばさせる要因となったと考えられる。「スポーツドリンク」: 外出時に簡単に栄養・水分を補給できるためか、パウチゼリータイプがとりわけ好調。「栄養ドリンク」: 外出時の栄養補給の需要が高まったことに加えて、ゲームなどで集中力を維持できると訴求する商品の好調も寄与。「ミネラルウォーター類」: 小型ペットボトルのプレーンウォーターが好調で、外出時の水分補給の需要が高まったためと推察。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
飲料 TOTAL	100.6	2.9
牛乳		
ヨーグルト		
乳酸菌飲料		
豆乳		
100%ジュース	101.1	-5.8
果汁飲料		
トマトジュース		
野菜ジュース		
コーラ		
サイダー		
炭酸飲料	106.4	4.7
コーヒードリンク	105.8	5.0
紅茶ドリンク	102.5	7.5
液体茶	109.8	9.6
スポーツドリンク	124.2	21.1
美容・健康ドリンク		
栄養ドリンク	113.9	17.1
ミネラルウォーター類	110.0	6.1
乳酸飲料	104.3	7.5

ペット		
前月よりもわずかに伸び、前年比101.5%と前年を上回った。「キャットフード」: 離乳期・幼年期向けの商品がとりわけ伸びており、新たに猫を飼い始めた人が増えているためと考えられる。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
ペット TOTAL	101.5	0.1
ドッグフード		
キャットフード	106.6	-0.0
ペット用品	100.7	2.8

アルコール		
前月よりも落ち込み、前年比99.3%と前年をわずかに下回った。「ビール類」: ビール類のうち、ビールが好調。糖質ゼロを訴求する商品の好調が続いていることに加えて、生ビールのような味わいを訴求する新商品の寄与もあってと見て取れる。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
アルコール TOTAL	99.3	-3.0
ビール類	104.9	2.5
ウイスキー		
ワイン		
日本酒		
焼酎		

日用雑貨		
前年同月にぬれティッシュや各種クリーナーなどの衛生系の商品が大きく伸びた反動により、前年比91.4%と前年を下回った。「柔軟剤」: 消臭効果を訴求する商品がとりわけ好調となっており、前年よりも気温が上昇したことに加えて、前年同月と比べて外出が増えたことも影響したと考えられる。「殺虫剤」: 前年よりも気温が上昇したことで、需要が高まったと考えられる。「絆創膏」: 前年同月と比べて外出が増えたことが影響したと推察。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
日用雑貨 TOTAL	91.4	3.0
歯ブラシ		
歯磨き		
マウスウォッシュ		
義歯用剤		
洗濯用洗剤	103.9	1.7
中性洗剤	102.6	4.0
漂白剤		
柔軟剤	106.9	3.1
台所用洗剤		
住居用クリーナー		
トイレ用クリーナー		
バスクリナー		
パイプクリーナー		
家庭用手袋		
化学雑巾		
たわし・スポンジ		
水切り袋		
殺虫剤	142.5	7.9
防虫剤	105.6	2.4
カビ防止剤		
芳香・消臭剤		
トイレタンク用洗浄芳香剤		
除湿剤	100.0	11.3
ラッピングフィルム		
アルミホイル		
食品包装用品		
アルミガスケット		
ティッシュペーパー		
トイレットペーパー		
ペーパータオル		
ぬれティッシュ		
使い捨て紙クリーナー		
紙おむつ		
大人紙おむつ	102.6	7.0
生理用品		
絆創膏	106.2	6.3
使い捨てカイロ		
綿棒		

化粧品		
前月よりも伸び、前年比107.2%と前年を上回った。マスクに隠れない部分に使用する、眉目料やおしろいなどのメイクアップ化粧品が伸び。前年同月と比べて、マスクを着用して外出する動きが増えたためと考えられる。基礎化粧品では、美容液がとりわけ伸びており、「シミ予防」の効果を訴求する商品が好調。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
化粧品 TOTAL	107.2	9.8
クレンジング	111.6	12.5
洗顔クリーム		
化粧水		
乳液	102.0	5.3
栄養クリーム	105.5	1.7
パック	102.9	-1.1
美容液	118.5	12.5
化粧下地	104.9	21.5
ファンデーション	102.9	21.0
おしろい	124.5	19.9
口紅		
眉目料	127.8	13.7
マニキュア	104.5	-3.9

医薬品		
前月よりも落ち込み、前年比99.1%と前年を下回った。「マスク」: 前年同月に徐々に品薄が解消し伸びた反動もあり、前月よりも大きく落ち込んだものの、新型コロナウイルスの感染予防対策の需要は底堅く、前年を上回った。「鼻炎治療剤」: 前年よりも花粉の飛散量が多かったことに加えて、外出増の影響もあったことで伸びたと見て取れる。「外用鎮痛消炎剤」: 肩こりや腰痛向けの商品が好調。外出自粛や在宅勤務の影響で、需要が高まっていると推察。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
医薬品 TOTAL	99.1	-10.1
コンタクト用剤	100.0	4.5
マスク	109.3	-81.3
ミニドリンク剤		
漢方薬		
総合感冒薬		
鼻炎治療剤	116.1	-19.9
解熱鎮痛剤		
鎮咳去痰剤		
口腔用薬		
胃腸薬	102.3	2.4
整腸薬		
外用鎮痛消炎剤	113.3	0.3
皮膚用薬		
目薬	102.3	-9.3
健康食品	103.2	-3.3

石鹸・ヘアケア		
前年同月に新型コロナウイルスの感染拡大を背景として、需要が大きく拡大した石鹸の反動により、前年比86.5%と前年を下回った。「ヘアトリートメント」: くせ毛ケアやダメージケアの効果を訴求する商品の好調が続いており、外出自粛により、美容院ではなく自分で手入れをする需要が高まっているためと推察される。「アウトバスヘアケア」: トリートメントを目的とするオイルの好調が続くほか、ワックスやスプレーなども伸びており、外出増の影響と見て取れる。「制汗剤」: 前年よりも気温が上昇したことに加えて、前年同月と比べて外出が増えたことも影響したと考えられる。		
カテゴリ	金額前年比 2021年4月	前月差 2021年4月
石鹸・ヘアケア TOTAL	86.5	-8.1
石鹸		
入浴剤		
シャンプー		
ヘアリンス		
ヘアトリートメント	114.0	-11.8
アウトバスヘアケア	118.0	13.3
ヘアカラー		
育毛トニック		
制汗剤	116.6	22.9

この資料は当該データの公開時点での集計であり、最新データと異なることがあります。利用は、原則貴社内のみとし、第三者への開示が必要な場合は、弊社が定める「パネルデータレポート第三者開示・利用基準」に従います。また、弊社に起因しない事由により生じた内容の瑕疵についての訂正・取替えに関する義務は負いかねます。